

2019年度
(令和元年度)
動物実験に関する自己点検・評価報告書

岡山理科大学

2020年8月

I. 規定及び体制等の整備状況

1. 機関内規定

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規程 ・岡山理科大学全学動物実験管理委員会規程 ・岡山理科大学岡山キャンパスにおける動物実験管理部会に関する細則 ・岡山理科大学今治キャンパスにおける動物実験管理部会に関する細則 ・岡山理科大学獣医学部実験動物センター運営委員会規程
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>獣医学部・研究科の開設に伴う組織改編、および獣医学部が目指すAALAC認証取得のため、規程の見直しが必要である。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>2020年度中の改定を目標に改定作業を行なっている。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規程
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験委員会が適正に組織され運営されている。</p> <p>全学委員会の構成（2020年度）：教授3名、准教授4名の計7名（動物実験等に関して優れた識見を有する者：3名、実験動物に関して優れた識見を有する者：2名、その他学識経験を有する者：2名）</p> <p>岡山部局委員会（2020年度）：教授4名、准教授3名、外部委員1名（国立大学教授）の計8名（動物実験等に関して優れた識見を有する者：4名、実験動物に関して優れた識見を有する者：1名、その他学識経験を有する者：3名）</p> <p>今治部局委員会（2020年度）：教授5名、准教授5名の計10名（動物実験等に関して優れた識見を有する者：5名、実験動物に関して優れた識見を有する者：3名、その他学識経験を有する者：2名）</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当しない。</p>

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規程 ・動物実験計画書 ・動物実験結果報告書 ・変更追加承認申請書 ・動物実験の自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>規程により動物実験の実施体制が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規程 ・岡山理科大学安全対策マニュアル ・岡山理科大学組換えDNA実験安全管理規程
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>規程等により安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規程 ・飼養保管施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書 ・実験動物飼養保管状況の自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>規定により飼養保管施設が定められ、管理者及び実験動物管理者が置かれている。さらに、今治キャンパスの施設においては、管理獣医師が置かれている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

<p>特になし。</p>

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験委員会（全学および部局委員会）の開催日時および審議・審査内容の記録 全学委員会 会議開催2回、メール審議3回、メール審査47回 岡山部局委員会 メール審査8回 今治部局委員会 会議開催10回、メール審査1回
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>規程に基づき適正な委員会活動を実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学動物実験計画書 ・動物実験中止・完了報告書

<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験の自己点検票 ・動物実験管理委員会での審査内容の記録
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>規程に基づき動物実験が適正に実施されている。</p> <p>令和元年度の実験計画承認件数 77件 (うち実施66件)</p> <p>(岡山キャンパス17件、今治キャンパス60件)</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学動物実験計画書 ・動物実験中止・完了報告書 ・動物実験の自己点検票 ・動物実験施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。</p> <p>対象となる令和元年度の動物実験計画書の審査件数：24件 (岡山キャンパス6件、今治キャンパス18件)</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学動物実験計画書 ・実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・動物実験施設設置承認申請書

<ul style="list-style-type: none"> ・実験室設置承認申請書 ・動物飼育室の利用マニュアル ・緊急時対応マニュアル
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管が適正に実施されている。2018年度に運用を開始した今治キャンパスにおける動物施設の利用マニュアルならびに緊急時対応マニュアルを整備中である。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>未整備の利用マニュアルならびに緊急時対応マニュアルを2020年度中の完成を目標に作業に着手している。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

（機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>機関内の飼養保管施設は適正に維持管理されている。</p> <p>承認された飼養保管施設11ヶ所（岡山キャンパス6カ所、今治キャンパス5カ所）</p> <p>承認された実験室9カ所（岡山キャンパス9カ所、今治キャンパス7カ所）</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない</p>

6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学動物実験講習会実施状況 ・岡山理科大学動物実験講習会資料 ・実験動物管理者研修会修了証 <p>講習会実施回数：16回（岡山キャンパス：6回、今治キャンパス：10回）</p> <p>講習会受講者数：407名</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p>

<p>実験動物管理者や動物実験実施者等に対する教育訓練が適正に実施されている。実験動物管理者の教育訓練受講済（3名）（2019年度研修会、公立私立大学実験動物施設協議会主催）。</p>
<p>4) 改善の方針 該当しない。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・岡山理科大学ホームページ
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>規定に基づき適正な実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

<p>実験動物慰霊祭を開催した（岡山キャンパス：2020年2月13日、今治キャンパス：2019年9月27日）</p>
--

9. 添付資料

2020年度使用頭数	
マウス	3980
ラット	919
モルモット	11
ハムスター	52
スナネズミ	84
ハタネズミ	1000
トゲマウス	170
ヌートリア	2
unks	1000
ウサギ	45
イヌ	3
ニワトリ（受精卵）	1926
ウズラ（受精卵）	390

*哺乳類・鳥類・爬虫類以外の使用状況：カエル（242匹）、魚類（366匹）

2020年度実験動物の飼養状況（頭数）

マウス	1017
ラット	98
ハムスター	48
スナネズミ	43
ハタネズミ	260
トゲマウス	30
ヌートリア	5
スンクス	90
イヌ	6
ネコ	8

（2020年3月末現在）